

平成26年度「岐阜県ふるさと教育週間」実施報告書

学 校 名	揖斐川町立北方小学校		
実 施 期 間	平成26年11月12日(水)		
実 施 概 要	校区の幼児園児、保護者との交流		
実 施 内 容	学習・取組の分野 <input type="checkbox"/> 自然 <input type="checkbox"/> 歴史 <input type="checkbox"/> 文化 <input type="checkbox"/> 産業 <input checked="" type="checkbox"/> その他		
	公開の方法 <input checked="" type="checkbox"/> 授業公開 <input type="checkbox"/> 成果発表 <input checked="" type="checkbox"/> 交流活動 <input type="checkbox"/> 講演会等 <input type="checkbox"/> 地域行事等参加 <input type="checkbox"/> その他		
来 校 者 数	保 護 者	約 77 人	計 101 人
	地域関係者	約 24 人	
実 施 状 況	<p>【北方っ子集会を通じた交流活動】</p> <p>※北方っ子集会とは、事前にふれあい班（1～6年生が混じった縦割りのグループ）ごとに班の仲間と協力してゲームを考え、他の班の子に楽しんでもらえるよう工夫して活動する集会である。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・この集会に校区の3つの幼児園の年長児を招待し、園児にもゲームを楽しんでもらった。 ・園児への招待状は6年生が作成し渡しに行った。当日のゲームでは園児も楽しめるように特別なルールを作ったり、園児にも分かるように説明を工夫したりした。 ・学校生活の公開日として保護者にも案内を出し、子どもたちの様子を参観したり、一緒にゲームを行ったりした。 		
成 果 及 び 課 題	<p>○幼児園児が、小学校へ出向いて小学生とともにゲームを楽しんだり、小学生と交流したりしたことは、幼小の円滑な接続につながると考えられる。また、今後の教育活動において、お互いが連携して指導していくことができるようになる。</p> <p>○高学年が低学年や幼児園児に対して、積極的にあいさつや声かけをしたり、みんなが楽しめるように工夫したりしたことで、相手の立場や状況を考えて関わることの大切さを理解させることができた。</p> <p>○園児に優しく関わる児童の良い姿を、保護者や幼児園の先生から認めていただくことができ、努力・工夫したことの達成感や優しく関わることの大切さを感じ取らせることができた。また、保護者や幼児園の先生方が子どもの様子を見ていただくことで、学校の教育活動で大切にしていることへの理解が深まった。</p> <p>△幼児園とは意図的・計画的に交流を継続していくと共に、交流の様子などについて地域にも情報を発信していく。</p>		